

プログラム

第1会場（研修室 305）

開会の辞

9:15～9:20

当番世話人：渡邊 健一 国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科

一般演題『症例1』

9:20～9:50

座長：角谷 昌俊 王子総合病院 乳腺外科

- 1 乳腺 Glycogen-rich clear cell carcinoma の一例
○氏家 菜々美、中坪 正樹、安田 俊輔、北田 正博
旭川医科大学 外科学講座 乳腺外科
- 2 術前診断できなかった巨大な乳腺被包型乳頭癌の1例
○石黒 友唯、津坂 隼也、石川 昂弥、小林 展大、加藤 紘一、中川 隆公
独立行政法人労働者健康安全機構 釧路労災病院
- 3 男子乳腺被包型乳頭癌の1例
○亀田 博¹⁾、山城 勝重²⁾
1) 医) 北つむぎ会 さっぽろ麻生乳腺甲状腺クリニック、2) 日鋼記念病院 病理診断科
- 4 先天性胸筋欠損症に発症した乳癌の1例
○敷島 果林、富岡 伸元、山本 貢、太刀川花恵、小金澤千夏、渡邊 健一
国立病院機構 北海道がんセンター 乳腺科

一般演題『治療1』

9:55～10:25

座長：前田 豪樹 東札幌病院 乳腺外科

- 5 乳房切除後の広範囲皮膚欠損に対する Thoracoabdominal flap の経験
○小西 和哉¹⁾、上村 志臣¹⁾、海老原裕磨²⁾
1) 札幌共立五輪橋病院 外科、2) 北海道大学大学院医学院・医学研究院 消化器外科学教室II
- 6 神経症状を有する小脳髄膜播種に対し Trastuzumab deruxtecan が奏功した HER2 陽性乳癌の1例
○角谷 昌俊¹⁾、高橋 瑞奈²⁾、福田 啓人²⁾、水沼 謙一²⁾、上野 峰²⁾、田畑佑希子³⁾、池田 篤²⁾、狭間 一明²⁾、渡邊 幹夫³⁾、岩井 和浩²⁾
1) 王子総合病院 乳腺外科、2) 王子総合病院 外科、3) 王子総合病院 呼吸器外科
- 7 HR が陰性化して TNBC として転移再発し、ATZ と nab-PTX が長期奏効した1例
○鈴木 達也、井原 一樹、西越 崇博、山本 康弘
小林病院 外科

8 低用量パルボシクリブは許容されるか

○山本 貢、富岡 伸元、太刀川花恵、敷島 果林、小金澤千夏、渡邊 健一
国立病院機構 北海道がんセンター 乳腺科

教育セミナー

10:30～12:00

診断（講師） 押野 智博 北海道大学病院 乳腺外科

治療（講師） 山本 貢 国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科

パネリスト 羽田 光輝 北海道大学病院 乳腺外科

敷島 果林 国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科

伊藤 茜 北斗病院

司会 島 宏彰 札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科

ランチョンセミナー 1

共催：第一三共株式会社

12:10～13:00

座長：高橋 将人 北海道大学病院 乳腺外科 教授

エンハーツが切り拓く、乳癌治療の新展開

— 脳転移症例への治療が変わる —

新倉 直樹 東海大学 医学部 外科学系乳腺・腫瘍科学 教授

スポンサーセミナー 1

共催：アストラゼネカ株式会社

13:10～14:00

座長：鈴木 伸作 市立函館病院 乳腺外科

エビデンスから考える HR+HER2- 転移再発乳癌治療戦略

～ AKT 阻害剤トルカブへの期待～

上野 貴之 がん研有明病院

一般演題 『遺伝性乳癌』

14:05～14:35

座長：早川 善郎 北美原クリニック

9 当院における BRCA1/2 遺伝学的検査の実施状況

○柏倉さゆり、長安 健、渋谷 一陽、辻 健志、江本 慎、菊池 弘展、河合 朋昭、
羽田 力、高橋 典彦
岩見沢市立総合病院 外科

10 市中病院における BRCA 遺伝学的検査

○前田 豪樹、大村 東生
東札幌病院 乳腺外科

11 BRCA 遺伝子変異陽性、再発男性乳癌に Olaparib を投与した 1 例

○市之川一臣、成田 翔、窪田 武哲、植村 慧子、櫛引 敏寛、高野 博信、三浦 巧、
道免 寛充、岩村八千代、山田 秀久

NTT 東日本札幌病院 外科

12 BRCA1/2 変異陽性 HER2 陰性転移再発乳癌患者に対するオラパリブ療法：20 例の検討

○太刀川花恵、小金澤千夏、敷島 果林、山本 貢、富岡 伸元、渡邊 健一

国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科

一般演題『放射線治療・教育』

14:45 ~ 15:15

座長：中島 香織 旭川医科大学 放射線治療科

13 内胸リンパ節転移に対して陽子線治療が適応となった一例

○丹羽 瑠美¹⁾、細田 充主¹⁾、森 陽菜¹⁾、吉田 奈七¹⁾、羽田 光輝¹⁾、守谷 結美¹⁾、
押野 智博¹⁾、木下留美子²⁾、高橋 将人¹⁾

1) 北海道大学病院 乳腺外科、2) 北海道大学病院 放射線治療科

14 放射線照射後の S-1 内服中に肺炎像が出現し、薬剤性と放射線性の鑑別に苦慮した 1 例

○森 陽菜、押野 智博、丹羽 瑠美、羽田 光輝、守谷 結美、吉田 奈七、細田 充主、
高橋 将人

北海道大学病院 乳腺外科

15 乳癌脳転移病変から脳内出血を来した 1 例

○荒町優香里、鈴木 友啓、大嶺 律、伊野 永隼、桐山 琴衣、西津 鍊、大場 光信、
河合 典子、檜崎 肇、京極 典憲、新関 浩人

北見赤十字病院 外科

16 超音波に関する物理学講義への乳がんの臨床のコンテンツ追加介入の試み

○島 宏彰¹⁾、里見 露乃¹⁾、鷺見 紋子²⁾、斉藤 豪^{1,3)}、竹政伊知朗¹⁾

1) 札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科、2) 札幌医科大学 医療人育成センター、

3) 札幌医科大学 産婦人科

スポンサードセミナー 2

共催：エーザイ株式会社

15:20 ~ 16:10

座長：北田 正博 旭川医科大学病院 乳腺疾患センター長

HER2 陽性転移・再発乳癌における治療の展望

— エリブリンの新たな位置づけ —

山下 年成 神奈川県立がんセンター 乳腺外科 部長

一般演題『治療2』

16:15～16:55

座長：小笠原 和宏 釧路労災病院 外科

17 当院におけるBRCA病的バリエント保持者に対するリスク低減乳房切除術の検討

○小金澤千夏¹⁾、敷島 果林¹⁾、太刀川花恵¹⁾、山本 貢¹⁾、富岡 伸元¹⁾、渡邊 健一¹⁾、
ミューラー志乃²⁾

1) 国立病院機構 北海道がんセンター 乳腺科、

2) 国立病院機構 北海道がんセンター がんゲノム医療センター・ゲノム診療科

18 腋窩リンパ節転移陽性の乳癌での、術前化学療法後の臨床学的・病理学的リンパ節転移陰性の一致の検証

○押野 智博、森 陽菜、丹羽 瑠美、羽田 光輝、吉田 奈七、守谷 結美、細田 充主、
高橋 将人

北海道大学病院 乳腺外科

19 OncotypeDx 検査を誰にどのように勧めるか

○岩村八千代¹⁾、成田 翔²⁾、窪田 武哲¹⁾、植村 慧子¹⁾、三浦 巧¹⁾、櫛引 敏寛¹⁾、
高野 博信¹⁾、道免 寛充²⁾、市之川一臣¹⁾、山田 秀久¹⁾、高桑 康成³⁾、敷島 裕之⁴⁾

1) NTT 東日本札幌病院 外科、2) NTT 東日本札幌病院 呼吸器外科、

3) NTT 東日本札幌病院 臨床検査科、4) 札幌駅前しきしま乳腺外科クリニック

20 当院におけるトラスツズマブ デルクステカン投与症例と血清HER2 蛋白の検討

○後藤 剛¹⁾、中村 祥子¹⁾、奈良 智志¹⁾、川原洋一郎²⁾、鎌田 英紀³⁾、細川誉至雄⁴⁾

1) 勤医協中央病院 乳腺センター、2) 勤医協中央病院 呼吸器センター、3) 勤医協中央病院 健診センター、

4) 勤医協札幌病院 外科

21 当院乳腺科よりがん遺伝子パネル検査に出検された39症例の検討

○ミューラー志乃^{1,3)}、富岡 伸元^{1,2)}、小金澤千夏²⁾、敷島 果林²⁾、桑原小百合²⁾、太刀川花恵²⁾、
前田 豪樹^{2,4)}、山本 貢²⁾、渡邊 健一²⁾

1) 国立病院機構北海道がんセンター がんゲノム医療センター、2) 国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科、

3) 国立病院機構北海道がんセンター ゲノム診療科、4) 医療法人東札幌病院 乳腺・内分泌外科

特別講演2

17:00～17:50

座長：成田 吉明 医療法人溪仁会 理事長

『Better late than never ～北海道からの旅立ち～』

九富 五郎 順天堂大学 医学部 乳腺腫瘍学講座 主任教授

閉会の辞

17:55～18:00

当番世話人：渡邊 健一 国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科

第2会場（研修室 301）

一般演題「看護」

9:40～10:10

座長：馬場 基 砂川市立病院 乳腺外科

22 あなたとブレストケアを考える会～WithYouHokkaido～の開催をして

○佐々木あづさ¹⁾、亀嶋 秀和²⁾、島 宏彰³⁾

1) 社会福祉法人さっぽろ慈啓会 慈啓会病院、2) 医療法人社団北和会 大通り乳腺・甲状腺クリニック、
3) 札幌医科大学消化器総合・乳腺、内分泌外科

23 乳がん患者と継続的に関わるためのサポート体制の強化

○山田恵美子¹⁾、柏倉さゆり²⁾、高橋 典彦²⁾、河合 朋昭²⁾、羽田 力²⁾、菊地 弘展²⁾、
辻 健志²⁾、江本 慎²⁾、渋谷 一陽²⁾、長安 健²⁾

1) 岩見沢市立総合病院 看護部 外来治療室、2) 岩見沢市立総合病院 外科

24 乳房の手術後に発生した皮膚損傷の実態調査

○小松原 剛、木村 千芳、牧野 成美、齊藤 菜摘、小澤 寧々
NTT 東日本札幌病院

看護セミナー

共催：中外製薬株式会社

10:15～11:05

座長：松田 夕香 札幌医科大学附属病院 外来化学療法室 副看護師長

外来化学療法の運用レシピ

～新たなデバイス製剤を組み合わせたベッド効率化の検討～

浅野 耕太 京都第二赤十字病院 外来化学療法センター 師長

特別講演1

11:10～12:00

座長：渡邊 健一 国立病院機構北海道がんセンター 乳腺科

『遺伝性腫瘍の患者やご家族への看護を通して学んだこと』

村上 好恵 慶應義塾大学 看護医療学部 教授

ランチョンセミナー2

共催：日本イーライリリー株式会社

12:10～13:00

座長：島 宏彰 札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科

分子標的薬時代に考える、

HR 陽性 HER2 陰性転移再発乳癌の一次治療の選び方

吉波 哲大 大阪大学大学院 医学研究科 乳腺内分泌外科 特任助教

世話人会

13:05 ~ 13:55

一般演題『診断・検診』

14:05 ~ 14:40

座長：押野 智博 北海道大学病院 乳腺外科

25 乳癌既往歴のある患者の晩期検診は？

○早川 善郎
北美原クリニック

26 潜在性乳癌と鑑別を要した乳癌の一例

○岩山 祐司、本間 敏男、渡部 芳樹、岡崎 稔
札幌乳腺外科クリニック

27 治療方針決定のために腹腔鏡下肝切除を要した乳癌肝転移の2例

○大川 由美¹⁾、板倉 恒輝²⁾、石川 倫啓²⁾、上坂 貴洋²⁾、大畑多嘉宣²⁾、奥田 耕司²⁾、
砂原 正男²⁾、高橋 周作²⁾
1) 市立札幌病院 乳腺外科、2) 市立札幌病院 外科

28 良性疾患の定期観察中に乳癌が判明した症例の検討

○亀嶋 秀和
1) 大通り乳腺・甲状腺クリニック

29 35歳以下の乳がんが、35歳を超える乳癌より、異時性乳癌の発生率が高いか

○増岡 秀次¹⁾、斎藤 慶太¹⁾、三神 俊彦¹⁾、白井 秀明¹⁾、下川原 出¹⁾、浅石 和昭¹⁾、
島 宏彰²⁾、大村 東生³⁾、三原 大佳³⁾、野村 直弘⁴⁾、森 満⁵⁾
1) 札幌ことに乳腺クリニック、2) 札幌医大医学部消化器総合、乳腺・内分泌外科、3) 東札幌病院、
4) 北広島病院、5) 北海道千歳リハビリテーション大学

一般演題『チーム医療』

14:45 ~ 15:15

座長：後藤 剛 勤医協中央病院 乳腺センター

30 乳がん患者におけるペルツズマブ＋トラスツズマブ静注療法から皮下注療法への切り替えによる患者嗜好性調査

○深井 雄太¹⁾、梅原 健吾¹⁾、高田 慎也¹⁾、木村 雄太¹⁾、田中 晃佑¹⁾、熊本みな子¹⁾、
高瀬たまき¹⁾、渡邊 健一²⁾、橋下 浩紀¹⁾
1) 国立病院機構 北海道がんセンター 薬剤部、2) 国立病院機構 北海道がんセンター 乳腺科

31 進行・再発乳がん患者における早期からの緩和ケア介入を考える

○佐藤 雅子¹⁾、田村 元¹⁾、山崎 雅久³⁾、井上 玲³⁾、八木 駿¹⁾、金沢 亮¹⁾、
深作 慶友¹⁾、三野 和宏¹⁾、今 裕史¹⁾、瀧川千鶴子²⁾
1) KKR 札幌医療センター 外科、2) KKR 札幌医療センター 緩和ケア科、
3) KKR 札幌医療センター 呼吸器外科

32 乳癌患者を対象とした医科歯科連携の取り組み

○宇野 智子¹⁾、河野 剛¹⁾、待木 隆志¹⁾、甲田 英暁¹⁾、村本 里奈²⁾、里見 露乃³⁾、
島 宏彰³⁾、佐々木賢一¹⁾、竹政伊知朗³⁾

1) 市立室蘭総合病院 外科・消化器外科、2) 市立室蘭総合病院 初期臨床研修医、
3) 札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科

33 タスクシフトを契機とした乳腺検査体制の改善効果について

○叶 亮浩¹⁾、曾ヶ端克哉²⁾、内山 素伸²⁾、大村 東生³⁾、西川 紀子⁴⁾、九富 五郎⁵⁾

1) 広域紋別病院 医療技術部 放射線科、2) 広域紋別病院 外科、3) 東札幌病院 プレストケアセンター、
4) 社会医療法人禎心会 さっぽろ北口クリニック 乳腺外科、5) 順天堂大学医学部付属順天堂医院 乳腺科

スポンサードセミナー3

共催：ファイザー株式会社

15:20～16:10

座長：細田 充主 北海道大学病院 乳腺外科 診療准教授

進行再発乳癌薬物治療 up-to-date

～ CDK4/6 阻害剤の位置づけと PARP 阻害剤への期待 ～

原 文堅 愛知県がんセンター 乳腺科部 部長

一般演題『治療3』

16:15～16:55

座長：石黒 敦 手稲溪仁会病院 腫瘍内科

34 KEYNOTE-522 レジメン投与中の irAE 皮膚炎、薬剤性肺炎の1例

○田村 元¹⁾、八木 駿¹⁾、金沢 亮¹⁾、深作 慶友¹⁾、三野 和宏¹⁾、佐藤 雅子¹⁾、
今 裕史¹⁾、山崎 雅久²⁾、井上 玲²⁾

1) KKR 札幌医療センター 外科、2) KKR 札幌医療センター 呼吸器外科

35 周術期トリプルネガティブ乳癌における、Pembrolizumab 使用によるサイトカイン放出症候群の一例

○羽田 光輝、押野 智博、森 陽菜、丹羽 瑠美、守谷 結美、吉田 奈七、細田 充主、
高橋 将人

北海道大学病院乳腺外科

36 術前 KN522 レジメンを安全に投与し得た一例

○長安 健、柏倉さゆり、渋谷 一陽、辻 健志、江本 慎、松井 欣哉、菊地 弘展、
河合 朋昭、羽田 力、高橋 典彦

岩見沢市立総合病院 外科

37 当院の術前化学療法における Pembrolizumab の使用経験

○川岸 涼子、米澤 仁志

函館五稜郭病院

38 当科における KN522 施行症例の検討

○吉田 奈七、森 陽菜、丹羽 瑠美、守谷 結美、羽田 光輝、押野 智博、細田 充主、
高橋 将人

北海道大学病院 乳腺外科